

母の贈りもの (1993)

A HOME OF OUR OWN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1994/03/05
公開情報 ヘラルド

【解説】
C・ベイツが6人の子沢山の肝っ玉おっ母を演じ、温かな存在感を示すホームドラマ。’62年のL A、勤め先を不当解雇されたフランシス（ベイツ）はアパートを引き払い、一台の車にすし詰めになって“自分たちの家”を探す。アイダホの草原にぼつんとたたずむ廃屋をそれと定め、持ち主ムーン（東洋系のS＝T・オー）を口説いて改装をはじめめる。早速ボーリング場に勤めに出るが生活は最低レベルで、子供の服は教会のバザー品。見兼ねた牧師が援助を申し出るが、何でも独力で、と考える彼女はいつさい拒む。元々、引っ越しには反対だった長男（E・ファーロング）との溝は、彼女の新たな男友達（ベイツの実夫T・カンピシー）との交際で深まるばかり。しかし、その男は息子の言うとおりのいい加減にしか彼女の事を考えていなかった。長男と仲直りし、一層の団結を誓った矢先、次男の不注意から家を焼いてしまう……。イーストウッドの「パーフェクト・ワールド」に抜擢されたT・J・ローサーを始め、子役たちが大健闘。俳優出身で、「忘れられない人」では若い女性の涙腺を大いに刺激したT・ビルが、再び、市井の人々の情愛をきめ細やかに描いている。

【クレジット】

監督	トニー・ビル	Tony Bill
製作	デイル・ポロック	Dale Pollock
	ビル・ボーデン	Bill Borden
脚本	パトリック・ダンカン	Patrick Duncan
撮影	ジャン・ルピーヌ	Jean Lepine
音楽	マイケル・コンヴァーティノ	Michael Convertino
出演	キャシー・ベイツ	Kathy Bates
	エドワード・ファーロング	Edward Furlong
	スーン＝テック・オー	Soon-Teck Oh
	トニー・カンピシー	Tony Campisi
	クラリッサ・ラシッグ	Clarissa Lassig
	サラ・ショープ	Sarah Schaub
	マイルズ・フュールナー	Miles Feulner
	エイミー・サカジッツ	Amy Sakasitz
	T・J・ローサー	T. J. Lowther
	メルヴィン・ウォード	Melvin Ward